

第1回学校運営委員会 令和3年4月22日（木）15:00

(1) 開会のことば（教頭）

(2) 学校運営協議会委員任命

(3) 教育委員会あいさつ（生涯学習課学校・家庭・地域連携室主幹 渡邊尚久）

本日は多古高校の第一回学校運営協議会にお招きいただきましてありがとうございます。今年度から初めて委員になられた方もおいでなので、コミュニティスクール導入の趣旨について資料を参照しながら説明させていただきます。CSというのは、学校と保護者と地域住民の方々が一体となって、学校運営に携わるということで、どのような学校を作り、よりよい生徒を育てていくビジョンを話合います。委員の方々は校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。学校運営に関わる。教育委員会に意見を述べる権限を持ちます。平成24年度に多古高校は最初にCSの指定を受けましたが、現在は県立高等学校5校、県立特別支援学校4校に設置されています。多古高校は昨年度、CSの先進校として特別賞を受賞しています。本日も多角的に積極的な協議がされ、より一層充実したものとなりますよう祈念いたします。どうぞ宜しくお願い致します。

(4) 委員紹介(自己紹介) 多古高校職員自己紹介

(5) 日程等説明(事務局教頭)

(6) 会長及び副会長の選出について

会長：伊藤弘行委員 副会長：佐藤政夫委員 各々からあいさつ

(7) 議事（進行はここから伊藤会長にうつる）

ア 令和3年度 学校運営の基本方針について

① 学校長経営説明 資料（修正版）を参照

校長 我々職員としては定員の充足だけが目的ではなく、中にいる生徒のよりよい育成が大事であると考え。昨年度の本校の実態としては、生徒指導上の問題が噴出して児童相談所、警察署などの専門機関に連携を要請することもあった。教科指導の充実が学校の中心である。小・中では一人一台パソコンを目指し、デジタル化が進められているようであるが、私（校長）としては、アナログの重要性を大切にしていきたいと思う。資料をお目通しいただいた方は大きな修正点があれば、ご指摘いただきたい。

② 質疑応答

委員 生徒の自立（自律？）を促すとは具体的に何をさせますか。

校長 高校生としての自覚と学校のルールを認知させる。正直者が馬鹿をみることがないように、自分で自分を律することができるように指導していきたい。

議長 学校経営の全体像については承認していただいたということでよろしいですか。

校長 学校経営方針の説明 職員会議で職員向けには説明してあります。相応しくないとか不適切な表現があればご指摘いただきたいと思います。

議長 事前に送付されてきた学校運営方針についていかがでしょうか。

- 委員 気になったところとしては、まさに主眼は生徒の成長のためというのは良いが「副産物」というのはどうか？議会で出たが、多古高校を地域が応援し、平成25年から80万、翌年は120万、110周年には150万とこれまで総額一千万以上の貴重な税金が投入されているということ、職員は周知しているのだろうか。先生方にもこのことを共有していただいて、多古高校の子どもたちのために有意義な使いかたをしてもらいたい。
- 校長 「副産物」については違う言葉に替えます。多古町からの助成については職員は周知しています。個々の生徒をきめ細かく指導し、一人ひとりの教育の充実と進路実現を充実させ、地域に貢献する人間育成という形で還元させていきます。
- 議長 地元の市町村から助成をいただいているというのは非常に稀有な例ではないかと思います。他に修正が必要と思われるれば、忌憚のない意見をお願いします。
- 委員 到達点について、わかりやすくご説明いただきたい。
- 校長 委員の皆様には、CSのために貴重なお時間をいただいて、お集まりいただいているのに恐縮ですが、CS会議の資料作成・事務処理など、職員の負担になっているのは否めない。昨年度は（コロナ禍などの活動制限もあり）美術部などの一部の活躍が目立つようだったが、本校を陰で支えている生徒や職員にどうやったら陽があたるのか、模索しているところである。
- 委員 校長先生が積極的に広報活動を行ってくれたお陰で、今年の入学生徒の出身中学校の幅が広がったように感じられる。ただ、中学校から単独で入学してきた生徒はメンタル面で心配である。サポートはどのようにやっているのか。
- 校長 今年、新規に入学してきた中学校というわけでもなく、過去にもきている。中には色々な事情もあり、保健室登校であったり、人間関係をリセットする生徒もいる。このようなケースは早い時期に面談し、スクールカウンセラーに相談する機会をもうけるなどサポートしていきたい。
- 指導部長 昨年0人だったところから、1名ずつ入学している内訳は、野球部生徒である場合がある。野球部顧問の迫屋先生の知名度のせいであると推察する。また、中学校から異動してきた戸谷先生（今年度は異動）のネットワークによって、野球関係の志願者が増加したともいえる。
- 委員 貴重な一人が後輩に「良かった」と言えばまた次の入学者につながるの、その一人を大事にして欲しい。また女子生徒が増えた要因は何があるのか？
- 校長 男女比率がどうかはわからないが、女性でもズボンをはけるようになった。それが若干影響しているかもしれない。
- 議長 定員確保の問題についてだが、今年は地域で人気の高い県立高校でもまれに見る定員割れの学校が多い。その点をどう分析しているのか、教務主任お願いします。
- 教務主任 この地域の中学生が減少していることと、入試制度が変わり、2度から1度になったことで身の丈に合った学校を選んだことが要因と考えられる。
- 校長 合否がわかるのが2月下旬、心理的圧迫を避けて、合否が早く決まる私立に流れる傾向がある。茨城側の学校が一部中高一貫化した。私立に負けないように公立の良さをPRしていきたい。
- 指導部長 私立は12月に相談会をやって、単願であれば早めに決まる。多古高のボーダー上の生徒は早めに合格とか、県立の試験結果が遅いという不利な点がある。どうか私立に対抗できるような措置を教育委員会の方で考えていただけるようお力添えをいただきたい。

③ 学校運営基本方針の承認

(8) 各分科会協議

教頭 本日の資料 3 ページをご覧ください。分科会(案)を載せてあります。また、A 3の学校運営委員会活動総括もご参考に協議していただきたいと思います。

校長 校長による経営説明資料 7 ページ 4の「今年度お願いしたいこと」もご参考にしていただけるとありがたい。

(9) 各分科会報告

①生徒指導 多古高校前の横断歩道上で危険な場面があった。看板の設置や横断歩道の位置の見直しなど、警察に報告して意見を聞き検討したい。歩行者通行帯のブルーの塗装のもの、あれがなぜできないのか、聞きたい。あいさつ運動についてはこれまで通り CS 委員が当番を組み、役場からも 2 名ずつ交代で協力し、地域の方々との親交を深め、今後とも続けていきたい。

②進路学習 一回目の分科会ということで、学校運営については資料参照して、内容に沿うよう本年度も学校中心に具体的に検討していきたい。

③ 小・中・高地域連携

シャトルバス増便については、校長先生にご努力いただきましたが、引き続きお願いしたい。広報活動の支援など校長先生が積極的にやってくださった。現在もポスターを貼ったりしている。多古町の様々な行事があるので多古高校生徒の参加の道筋をつけていきたい。コロナ禍であるが小中高こども園の連携についてもできる限りの努力をしていきたい。ブラス部の活躍もメディアを利用して発信できたらと思う。また多古町は観光に力をいれているので、高校生も協力できることがあったら PR してもらいたい。CS ジュニアについても昨年同様、活動を続けてもらいたい。

(10) その他

委員 現在多古中学校ではゴルフ部に力を入れているので、地元多古高校ゴルフ部の存在をアピールしてもらいたい。

委員 千葉県北東部・茨城県南部の道の駅配布の『楽 c i t y』(4 月 5 月合併号) の多古町特集には、多古町の企業が協賛し、多くのページに多古高校のことが掲載されているので、是非閲覧してもらいたい。

① 委員報酬について

② 学校運営協議会開催予定 (教頭)

(11) 教育委員会講評

本日多古高校の学校運営協議会に参加させていただき、委員の皆様からは多古高校に対する愛があふれているのを感じました。最初に学校経営方針を発表して意見を聞き、分科会に分かれて協議するという会議のスタイルは大変参考になりました。県内の学校の CS の導入促進につなげていきたいと思います。

(12) 閉会のことば (教頭)